

平成27年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	2. 保育園一般事務費
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	4. 保育園費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
経常	補助	計画	0	0	3,137

実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	-
	基本施策4	安心して子どもを産み育て、子育てしやすいまちにします	平成23年度	-
			平成24年度	-
	施策1	保育サービスの拡充を図ります	平成25年度	-
			平成26年度	-
平成27年度			-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	57	
本年度当初査定額	57	2,417

財源内訳	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					57	△57
本年度当初査定額	57					0	2,360

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要)</p> <p>・保育園の事務管理に係る諸経費、職員向け研修、障害児保育担当者向け巡回指導及び個別支援検討会議、佐倉市アレルギー対応検討委員会を実施します。</p>	<p>(事業の目的)</p> <p>・保育園運営、委託等の事務経費を一括計上し、事務の効率化を図ります。</p> <p>・保育に欠ける乳幼児を、健全育成するために、保育内容の充実を図るとともに、全園が一定水準で保育ができるよう、保育の質の向上、見直しを図ります。</p>	<p>(事業の効果)</p> <p>保育の質の向上を目的とした研修等を実施することにより、保育内容の充実や一定水準の保育の提供を確保するとともに、事務の効率化を測ることで、保育園入園児童の処遇及び保育環境の向上が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p> <p>発達障害等の個別支援の必要な児童の入所が増加しており、安全で円滑な保育を実施することが困難となっている。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p> <p>発達障害児等の保育方法について指導、助言できる臨床心理士の巡回相談の予算を増額する。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p> <p>巡回相談において、多面的に応じることができるよう言語聴覚士を配置するため、その賃金を計上した。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	300	298	2
09	57	60	△3
11	939	999	△60
12	162	170	△8
14	356	356	0
19	603	627	△24

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	02	03	05	00	安心こども基金事業費補助金	57	57	57	0
差引一般財源								△57	2,360	△57	2,417